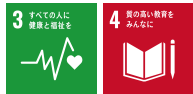


要請番号 (NJ30925A05)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブラジル	G130 柔道		日系	新規	2年	・2025/3・2026/1・ 2026/2



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

山手道場

2) 配属機関名 (日本語)

山手道場
日系社会

3) 任地 (エスピリットサント州ヴィトリア市) JICA事務所の所在地 (サンパウロ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で 約 1.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

当道場は、柔道の普及・促進を目指し、文化的・体育的交流を図ることを目的とし、1990年に非営利団体として設立された。エスピリットサント州柔道連盟の加盟道場の一つであり、ヴィトリア市内の柔道練習場の主要な場所として運営されている。日常的な柔道の練習および、市、州、全国大会などに参加し、競技人口の増加や柔道文化の普及・発展を目指して活動している。これまでにJICA海外協力隊派遣の実績はなく、新規の要請である。会員数約120名、年間予算は、約2万米ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国の柔道競技人口は200万人以上とも言われ、世界でも一番多い国とされている。各州には柔道連盟が存在し、当該州は、エスピリットサント州柔道連盟を有する。42道場の加盟団体を持ち、柔道競技、日本文化の普及・発展を目指している。その一つが山手道場であり、ヴィトリア市での柔道文化の発信地、練習場として主要な役割を果たしている。連盟と当道場の関係は密接であり、現在は、非日系人の柔道選手も増加している中、一定の指導は担保できているものの、最新の日本の教育や指導法に基づいた練習方法や礼儀、規律などを教え、さらなる選手の技術向上や指導者の指導方法向上を目指し、今回の要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先同僚と共に、以下の活動を行う。

1. 競技者へ技術指導を行う。(平日:9:00 - 11:00/18:00 - 21:00、土曜:練習試合や大会など)
2. 指導者に対して指導方法の向上を目指し助言を行う。
3. 柔道連盟の加盟団体を巡回し、競技者への指導を行う。
4. 練習試合や大会などに引率し、指導や助言を行う。
5. その他、地域や団体の文化イベント等に参加し、柔道の普及振興に向けた協力を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

畳道場1面、柔道着 ※巡回先によって道場の環境は異なる

4) 配属先同僚及び活動対象者

・配属先同僚:カウンターパート(会長70歳代日系人男性)、指導者(30歳代日系人男性)、その他指導者(40歳代非日系人男性)、経験年数20-40年

・活動対象者:5 - 6歳～70歳代約100名(男女比:約9:1)
柔道連盟全体42道場約750名(男女比:約7:3)

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(柔道三段)

[学歴]：() 備考：

[性別]：(男性) 備考：指導対象者の大半が男性のため

[経験]：(競技経験) 5年以上 備考：技術指導が必要なため

(指導経験) 2年以上 備考：技術指導が必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(10～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】